

2023年3月 高岡ケーブルネットワーク番組審議会

1. 開催日時 2023年3月28日(火) 午前10時
2. 場所 高岡ケーブルネットワーク2階会議室
3. 出席委員(敬称略)
 - 清都 勢憲(戸出地区未来創造異脳種会議「戸出によっといで」事務局長)
 - 後藤 亜季(高岡法科大学 講師)
 - 曾田 朝子(伏木地区ボランティアかたかごグループ 顧問)
 - 橘 智香子(高岡市 市長政策部 秘書課 広報広聴室長)
 - 野尻 晴一(高岡商工会議所青年部 直前会長)
 - 氷見 哲正(高岡市芸術文化団体協議会 会長)
 - 開 洋子(高岡熱中寺子屋 事務局長)

高岡ケーブルネットワーク出席者

山口 伸一 代表取締役社長
藤森 康志 常務取締役
田中 勇人 執行役員制作部長
岸 哲也 制作部部长代理(事務局)
小林 佑佳 制作部サブマネージャ

議事

1. 2022年10月～2023年3月までの番組制作について

【事前視聴番組】

- ・勝興寺国宝指定記念番組「時を刻む大伽藍」
- ・新春特別番組「富山をもっと知る！CATV9局対抗クイズ教室」
- ・春の御旅屋通り いろどりマルシェ生中継

2. 今後の番組制作について

- ・富山県議会議員選挙 開票速報番組
- ・新番組「NINJAのとりこ～明日を生き抜くヒント～」
- ・高岡御車山祭中継、伏木曳山祭けんか山中継、高校野球中継

委員からの主な意見

- ①勝興寺国宝指定記念番組「時を刻む大伽藍」
 - ・誰が勝興寺再興のきっかけを作ったのかよく分からなかった。
 - ・オープニングの演出が良く、硬派な番組の印象が和らいだ。
 - ・内容が詰め込みすぎだと感じた。行ってみたいと思わせるライトな作りでもよかった。
 - ・改修当初の映像を活用するなど地元のケーブルテレビ局らしく作られていた。
 - ・地元伏木の住民にとっては誇らしい気持ちになる番組だった。

- ・子どもたちも学べる番組であればよかった。

②新春特別番組「富山をもっと知る！CATV 9局対抗クイズ教室」

- ・教室での進行がほとんどなので、映像に変化が少なく単調だった。
- ・双方向のデータ放送を使って視聴者も参加できると、もっと楽しめる番組になった。
- ・予備テストの内容を詳しく知りたくなった。ホームページで公開して視聴者に解いてもらうような仕掛けがあつてよかったのではないかな。
- ・市町村の形を当てるクイズが面白かった。
- ・国宝に指定されたばかりなのに、勝興寺の名称が知られていなく残念だった。
- ・来年も地域の特色を織り交ぜて制作してほしい。

③「春の御旅屋通り いろどりマルシェ」生中継

- ・リアルタイムで見られなかったが、放送を見たら足を運びたくなる内容だった。
- ・若年層に見てもらふことを考えるなら、インスタグラムのライブも検討してはどうか。
- ・中継の翌日だけ出店する店舗の紹介が無く、不公平感があつた。
- ・商品の売れ行きが早いイベントを、どのように伝え、視聴者に足を運んでもらえるようにするのが難しい。番組を視聴してもらうため、日頃からの視聴習慣が大事だ。

④ その他

- ・毎年10月に開催される戸出幌武者祭りを撮影記録してほしい。
- ・道路カメラは関心が高く、1か所増やしたのはよかった。

(了)